

# 鳥取 YEG 通信



発行:令和5年1月15日  
 鳥取商工会議所青年部  
 広報委員会

鳥取商工会議所青年部通信



## 令和4年度 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部  
 会長 **平田 祐輔**  
 有限会社 ヒラタ塗装  
 工芸社

新年あけましておめでとうございませす。皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は鳥取商工会議所青年部の活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございました。昨年を振り返ると歴史的な円安と原材料費の高騰により、日用品をはじめ、あらゆる物の価格が上昇し日本経済にも大きな影響を与えました。また新型コロナウイルスに関しては一時的に感染者数の減少がみられ、全国的な旅行支援策などにより個人消費の動きが活発化し、経済活動も回復すると思われていたが、年末に向けて感染者数が増加し、未だに予想を許さない状況が続いております。四月のご挨拶でも申し上げておりましたが、我々鳥取商工会議所青年部はどのような状況下にあっても活動を止めない為、最大限の対策と周囲への配慮を行い、地域経済の活性化を優先させるという考えをもって日々活動に邁進しております。

鳥取駅前において商業の中心であった「鳥取大丸」が8月31日に閉店となり、9月3日より新たに「丸由百貨店」として開業されるにあたり、「地域の経済的発展の支えとなり豊かで住みよい郷土づくりに貢献する」という思いに沿い、「One Day One 運動」を行わせていただきました。また「トリバラ2022」と題し鳥取ユニバーサルスポーツセンター「ノバリア」にてバラスポーツ体験事業も開催させていただきました。その他「文化を伝承しつつ新しい文化の創造に向かって歩を進めよう」という思いに沿い「日本遺産 麒麟獅子舞フェスタ2022」にも運営スタッフとして参加させていただきました。初の試みとして「第1回YEG高校生ビジネスコンテスト」と題し高校生のビジネスプランコンテストを開催させていただきました。これら以外のイベントに関しても多くの思いに沿って活動を行っており、皆様のご理解、ご協力を得て活動させていただきました。今年も当会の創立45周年を迎える年もあります。卵の様にさらに大きく跳躍する年になりますよう志を同じくする多くの仲間と共に、青年らしく新たな時代への先導者としての責任を自覚し、地域の発展の支えになれるよう益々尽くして参りたいと思っております。今後とも一層のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 12月例会・クリスマス家族会

12月10日(土) ホテルニューオータニ鶴の間にて、12月例会クリスマス家族会を開催いたしました。一昨年の家族会中止、昨年はリモート開催と、自粛や縮小を余儀なくされましたが、少しずつコロナ禍以前の日常に戻していきたいという会長の思いもあり、今年は3年振りに会員家族を招待しての開催となりました。

日頃から会員の業務とYEG活動を支えてくれている、ご家族の皆様楽しんでいただきたいと考える、サンタ・トナカイによるお菓子配り、縁日コーナー、大道芸・アカペラパフォーマンス、プレゼント抽選会と数々の余興を企画いたしました。特に縁日コーナーでは子供たちの多くの笑顔を見ることができ、委員会メンバー一同、企画して良かったと思えた瞬間でした。幼少の頃、この家族会に参加して、現在はYEGで活動している会員がいることを知り、大変感慨深い気持ちとなりました。今年参加してくださったご家族にも、楽しかった記憶として残ることがあれば嬉しく思います。準備、運営、協賛にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます。



会長挨拶



会場の様子

会員交流委員会 委員長 福田弘幸

## バスラッピングイベント開催

令和4年11月27日(日)に鳥取市雲山の日本交通鳥取本社整備棟にて「バスラッピングイベント」が開催されました。「とっとり交通フェスタ」の人気企画として令和2年度より始まった当イベントは今年で3回目の開催を迎え、事前申込みによる抽選で当選されました約50名のご家族の皆さまにご来場いただきました。

今回は日本交通様より路線バスの「くる梨」と中型車両の2台のバスをご提供いただき、ラッピングのデザインは鳥取城北高校有志の生徒の皆さまに製作していただきました。当日は大学生以下の子どもたちが多く参加し、各々の作業エリアで親子で協力しながらイベントを行い、時折YEGスタッフの小さい子どもをサポートに入ったりと、参加者とYEGが一体となり、和気あいあいとした楽しい一日となりました。そして、プロが仕上げるものとは違った、手作りの味わいが残る色鮮やかなラッピングバスが完成しました。

完成したラッピングバス車両2台につきましては、12月4日(日)に開催されました「とっとり交通フェスタ2022」展示ブースでのお披露目ののち、翌日の12月5日(月)より鳥取市街地、鳥取県東部地区を運行しております。子どもたちの想いが沢山込められた、世界に1台ずつしかないバスなので皆さまもぜひ乗ってみてはいかがでしょうか。ご来場いただいた皆さま、イベント運営にご協力いただきましたスタッフの皆さま、ありがとうございました。

政策提言委員会  
 副委員長 荒川恵介



ラッピングバス



作業の様子

## とっとり交通フェスタ開催

令和4年12月4日(日)に鳥取駅南の鳥取鉄道記念物公園一帯にて「とっとり交通フェスタ」みんなの。のりもの。だで！大集合！！」が開催されました。交通フェスタ(初年度はバスフェスタ)は当初三ヶ年の実施予定で昨年度「工口」の予定でしたが、昨年開催されたフェスタが大好評につき自治体、交通事業者の皆様の間で公共交通利用促進の気運が更に高まり、今年度の開催に繋がりました。今年度は定番人気企画のバス運転シミュレーターやバス乗り方教室、バス・タクシー車両展示、地元鉄道ブリス等に加え、ミニSL乗車体験や全国駅弁フェア、車掌バスガイドなりきり選手権等の新たな企画も多数行われました。天候に恵まれなかったのが残念でしたが、およそ1200名の来場があり、公共交通を五感で楽しんで頂け、たくさんの子供たちの笑顔を見ることができました。青年部の政策提言がきっかけで始まった交通フェスタですが、今後も行政、交通事業者様と連携し更なる公共交通の利用促進と来年のフェスタ開催を目指していければと思います。イベント運営にご協力してくださった皆様、ありがとうございました。

鳥取バスフェスタ実行委員会 永美祐輔



全国の駅弁販売



ミニSL乗車体験

## 新入会員



柴原 洋司 君  
 (しばはらようじ)  
 事業所名 元気酒場はれるや  
 所属委員会 会員増強委員会



中尾 豪 君  
 (なかおごう)  
 事業所名 樹GSpace  
 所属委員会 総務委員会



西垣 裕司 君  
 (にしがきゆうじ)  
 事業所名 武光工業園  
 所属委員会 会員増強委員会